

備前市 事務事業評価表

事務事業名	庶務事務(吉永)	コード	06-01-14-08
		担当課・係	吉永総合支所総務課庶務係
		担当者	春名美郎
		電話	84-2512
事業実施期間	設定期間なし		
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり	
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な行政運営	
	小項目(施策)	その他事務管理(総務庶務) 総務庶務	

事業について	
目的 (何のために)	効率的な事務執行
対象 (誰・何を対象に)	市職員、市民等
内容	当直業務、電話交換業務

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
年間当直手当	4,860 千円	4,860 千円	

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	800	国庫補助金等		直接事業費	2,305	国庫補助金等	
	人件費	4,560	受益者負担		人件費	3,570	受益者負担	
	合計	5,360	一般財源等	5,360	合計	5,875	一般財源等	5,875

必要人員	0.50 人	0.49 人
結果指標	年間当直手当	年間当直手当
結果指標量	4,860,000 円	4,860,000 円
対前年比	-	100.00%
活動にかかるコスト	5,360,000 円	5,875,000 円
単位当たりコスト	円	円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	当直業務を委託することで、民間活力の導入と経費節減ができる。		
成果指標名	経費節減額	式又は説明	(当直手当) - (委託料)
	17年度	18年度	
成果指標量	4,860,000	4,860,000	
対前年比	-	100.00%	0.00%
到達目標値	職員による当直廃止	到達目標年度	平成20年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等: 備前市役所当直勤務規程)
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	説明	本年度の目標管理に設定している事業であり廃止を含め、職員による当直廃止を検討している。
目標値	結果指標量 4,860,000	結果指標量	
	成果指標量 4,860,000		

総合評価	宿直業務を委託若しくは廃止することにより、民間活力の導入と経費節減ができる。	評価区分 <A~E> C
------	--	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	宿直業務の民間委託	平成20年度	経費節減と職員の負担軽減
効率性	宿直業務の廃止	平成20年度	経費節減と職員の負担軽減